

地域主体の森林保全・山村活性化に向けた支援について

【担当省庁】農林水産省

京都府では、府民参加の森林づくりを推進する「京都モデルフォレスト運動」に平成 18 年度から取り組み、府内各地で森づくり活動を展開しているところですが、さらに地域に根ざした広がりのある持続的な取組に発展させるため、以下のとおり要望いたします。

森づくり活動への支援措置

- 森林環境の保全や山村地域の活性化に向けて地域一体となった森づくり活動を推進するため、国の「**森林・山村の多面的機能発揮対策**」事業により、**継続した支援**をお願いしたい。
- 京都府では、**(公社) 京都モデルフォレスト協会**が主体となって地域一体となった里山保全活動等に取り組んでいるところであり、**同協会を国事業の支給対象**としていただきたい。
- また、森づくり活動の質的向上を図るため、活動経費だけでなく、**活動組織における人材育成や、チェーンソーや薪割り機などの機材整備等も国事業の対象**としていただきたい。

<農林水産省の概算要求>

◎森林・山村の多面的機能発揮対策 41 億円

森林の有する多面的機能の発揮や山村地域の活性化のため、地域における活動組織が実施する取組を支援

京都府の現状・課題等

◆ モデルフォレスト運動の推進

【現状】

- ・ 京都府では、平成18年度に、府民、森林・林業関係者、学識者、行政等の参画により、(公社)京都モデルフォレスト協会を設立し、府民ぐるみで森を守り育てる「京都モデルフォレスト運動」を推進
- ・ 現在、38の企業・団体等が府内35箇所、約3,100haの森林で森づくり活動を展開

【モデルフォレスト運動による森林整備実績】

年度	面積(ha)	事業費(千円)	備考
H23	27.9	7,745	間伐、竹林整備、広葉樹植栽等
H24	29.9	7,418	〃

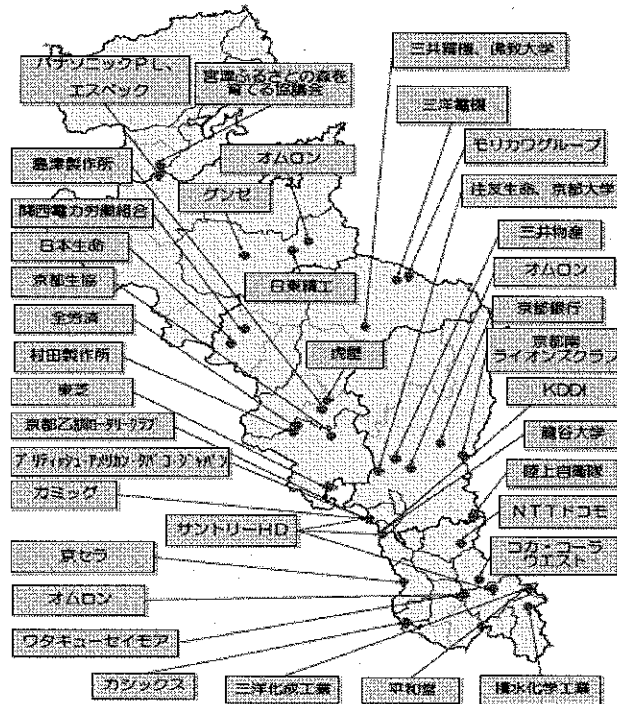
【課題】

- ・ 今後、この成果をいかし、さらに運動のすそ野の拡大と、森づくり活動の継続的な自立に向け、活動内容の充実のための支援措置が必要

(※ 森林づくり活動の質的向上を図るための技術指導者の招聘や、リーダー研修等への参加支援、活動の充実を図るためのチェーンソーや薪割り機、チップパーなど簡易な機材への支援)

企業参加の森づくり 実施地域
(35箇所38団体)

府民参加の森づくり活動拠点



放置され住環境に迫る竹林



地域共同作業による竹林整備

【京都府の担当部局】

農林水産部 モデルフォレスト推進課 075-414-5005